

ほけんだより

NOメディアチャレンジ特別号 vol.1

2021年10月11日
琴芝小学校 保健室

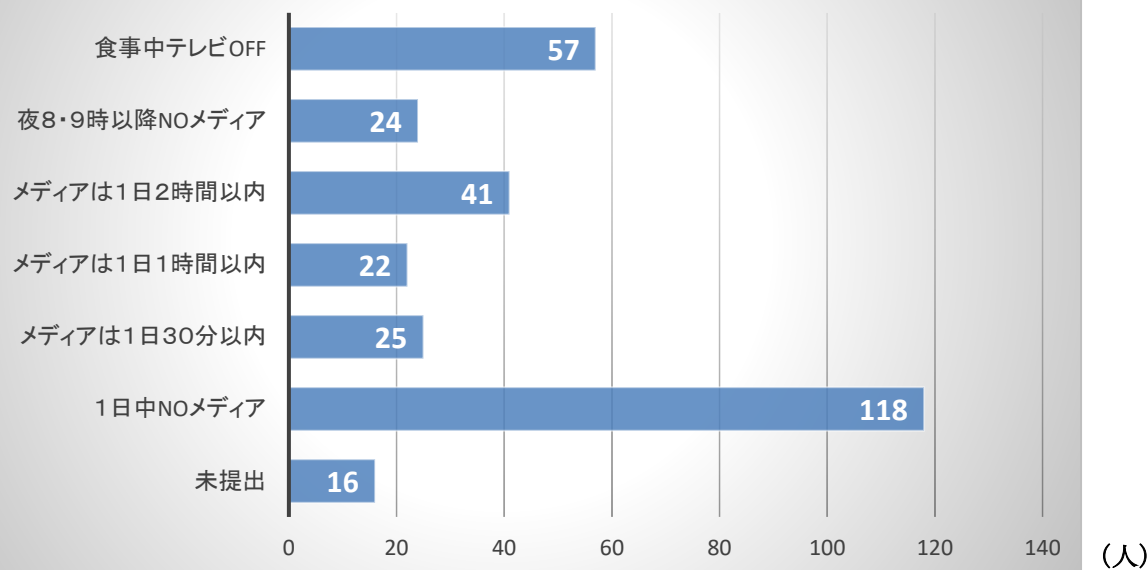


10月12日～18日は『NOメディアチャレンジ』です！

今年度3回目のノーメディアチャレンジ週間です。6月と夏休み中にも取り組み、それぞれ大変よく頑張っていました。6月の結果を報告します。

チャレンジメニュー別 取組人数

※複数のメニューに取り組んだ児童もいます



それぞれが決めたチャレンジメニューに取り組み、成功した児童は、95%でした。

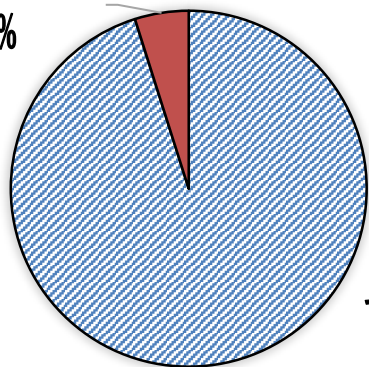
また、『1日中NOメディア』にチャレンジした児童が、過去最多の118人でした。

メディアがあふれている暮らしが当たり前の子どもにとっては、辛いチャレンジとは思いますが、自分で工夫をしたり、家族に協力を求めたりして取り組んでいました。

このような取組には、保護者の皆様のご協力が不可欠です。いつもご協力ありがとうございます。子どもたちの感想、保護者の感想・ご意見を紹介します。

成功率

できなかった
5%



できた
95%



《子どもたちの感想》

1日NOメディアにしたら、すっきりねむれました。

ノーメディアだったから
はや早おきができました。

メディアの時間をへらしたら、家族と一緒にしゃべったり、外で遊んだりする時間がもててよかったです。

学校で育てたピーマンを使って豚バラピーマンいためを作りました。おいしかったです。

《保護者の感想》

毎日の習慣でテレビを見ることが当たり前になっていましたが、とても静かに過ごせ、会話ははずみました。寝るまでの流れがスムーズでとてもよい一日でした。

食事中にテレビをつけないことは少しの変化ですが、大きな一歩になりそうです。

自分で計画を立てて、前向きに取り組むことができたことがとっても素晴らしい！

NOメディアを成功させようと
すごく我慢していたのには感心しました。

6月の取組・夏休みの取組後の保護者の感想の中で、特に多かったのが、『『自分で考えて』『自ら進んで』『自分で決めて』実行できたことに感心しました。』というものでした。メディアから離れることで、その良さも含め今の生活を見直すきっかけにしてほしいと実施している取組ですので、そのような傾向を大変うれしく思います。

メディアとの関わり方が原因で子どもたちの『からだ・こころ・生活』に悪い影響が出ているといわれています。今回のチャレンジもいつもよりも我慢をしたり、他のことに挑戦してみたりする機会にしてもらいたいと思います。

本日、2020年に内閣府が作製した『スマホ時代の子育て』を配布しています。ぜひご覧ください。

1日中NOメディアに挑戦しました。メディアを使わなかったら、家族と話したり、ふだんあまりしないことができたりして、とても楽しかったです。

テレビをけしてお母さんと話をしました。

テレビもゲームもしないで久しぶりにおもちゃで遊んで楽しかったです。いつもとちがう感じもいいな。

1日NOメディアにしたら、すっきりねむれました。



大人もノーメディア
頑張りました！

次は家族みんなで挑戦しよう！

メディアのない1日でも工作をしたり、庭で遊んだり、外の公園に出かけたりと充分楽しめていました。

テレビやゲームをしない分、勉強や掃除、料理のお手伝いをしてくれました。

